

第1回目（全2回）

実践者から学ぶ！
農福連携の取り組み方

宮城県ではこの度、農福連携に関心がある県内の農業者や福祉事業者等を対象に、全2回の農福連携セミナーを開催します。このセミナーでは、農福連携実践者の事例紹介の後、自社の課題を整理するワークを実施し、課題解決の方法をアドバイスします。農福連携の新たな視点・考え方を知り、第一歩を踏み出すチャンスです。ぜひ奮ってご参加ください。

開催日時

令和5年 1月23日(月) 14:00～16:00 (開場13:30)

会場

INTILAQ 東北イノベーションセンター
クラスルーム (仙台市若林区卸町2丁目9-1)

定員

10名程度 (先着順)

対象者

宮城県内の農業者、農業法人、福祉施設関係者、
障害者就労支援団体等

参加費
無料



こんな方にオススメ

- これから農福連携を始めてみたい方
- 農福連携を始めたが、うまくいかない方

(行政機関等の方も、定員とは別にオブザーバーでご参加いただけます)

プログラム

第1部：事例紹介 14:00～15:00

「農業法人から就労継続支援B型事業所の設立へ《ゴリラファーム》」



発表者

高橋 まち子 氏

株式会社ゴリラファーム 代表取締役 (AMEHARE 職業指導員)

千葉 藍子 氏

AMEHARE サービス管理責任者

【ゴリラファームについて】

2016年12月に宮城県仙台市泉区に設立された農業法人。主な事業は、野菜づくり・野菜販売、弁当・惣菜の製造販売、ドライ野菜・ドライフルーツの製造販売。彩り豊かで野菜たっぷりの弁当や惣菜はリピーター多数。

また、就労継続支援B型事業を行う施設「AMEHARE (アメハレ)」(宮城県富谷市)を運営。

プログラム第2部、申込方法等の詳細は裏面をご覧ください。

第2部：ワークショップ（相談会・座談会方式） 15:00～16:00

参加者の皆様に、農福連携に関する自社の課題をワークシートに整理し発表していただき、各課題に対してアドバイザーからアドバイスします。

アドバイザー

- ・高橋 まち子 氏 株式会社ゴリラファーム 代表取締役
- ・千葉 藍子 氏 AMEHARE サービス管理責任者
- ・格井 さえ子 氏 NPO法人みやぎセルブ協働受注センター 事務局次長

コーディネーター

- ・望月 孝 株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長



AMEHARE作業風景

会場案内

INTILAQ東北イノベーションセンター クラスルーム

（住所：仙台市若林区卸町2-9-1）

* 仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分

* お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。



申込方法

申込期限 **1月19日（木）** ※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、**googleフォーム**（右記QRコード）

または下記【お申込・お問い合わせ先】まで**Eメール**か**FAX**で下記の事項をご連絡ください。

①お名前（ふりがな）②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E-mail

※参加申し込みの際に取得した個人情報とは本事業以外の目的では使用いたしません。



お申込・お問い合わせ先

株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター

TEL：022-349-4891 FAX：022-349-4892 Eメール：noufuku@prokatu.jp（担当：沼澤、伊藤）

※12/28～1/3は年末年始休業となります。期間中のお申込み等は営業開始日以降に順次回答させていただきます。

主催：宮城県農政部農業振興課

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

みやぎ農福連携セミナー（第1回目 1/23開催） 参加申込書

名前	ふりがな
所属法人・団体等 役職	
連絡先 (電話番号・Eメール)	TEL Eメール

※みやぎ農福連携セミナーの第2回目は以下を予定しています。第1回目をお申込みの方へは募集開始し次第、Eメールにてご案内します。第2回目のみの参加も可能です。

日時：令和5年2月24日（金）14:00～16:00

会場：INTILAQ東北イノベーションセンター クラスルーム

事例：NPO法人山形自立支援創造事業舎（みちのく屋台こんにやく道場）

内容：今後の農福連携による事業展開等